



**eiwa** サンフランシスコ

2013 年度 【中学部】 前期授業案内

1710 S. Amphlett Blvd.,#120  
San Mateo, CA 94402  
TEL 650-235-3410  
FAX 650-235-3412  
[enasf@msn.com](mailto:enasf@msn.com)

# 2013 年度年間予定表

2月	7日(木)	前期授業開始	8月	20日(火)	後期授業開始
3月	9日(土)	小4~6 第1回学力判定テスト		31日(土)	小4・5 第6回学力判定テスト
	16日(土)	小5・小6 帰国生模試	9月	14日(土)	小6 帰国生模試
	23日(土)	中1・2・3 学力判定テスト		21日(土)	小6 第1回合格判定模試
4月	1日(月)~ 6日(土)	春期講習会		28日(土)	中1・2 学力判定テスト 中3 第1回合格判定模試
	6日(土)	小4~6 第2回学力判定テスト	10月	5日(土)	小4・5 第7回学力判定テスト 小6 帰国生模試
	27日(土)	中1・2・3 学力判定テスト		19日(土)	小6 第2回合格判定模試 小5 帰国生模試
5月	4日(土)	小6 第3回学力判定テスト		26日(土)	中1・2 学力判定テスト 中3 第2回合格判定模試
	11日(土)	小4・小5 第3回学力判定テスト	11月	2日(土)	小6 帰国生模試
	18日(土)	小5・小6 帰国生模試		9日(土)	小6 第3回合格判定模試
	25日(土)	中1・2・3 学力判定テスト		16日(土)	小4・5 第8回学力判定テスト
6月	8日(土)	小6 第4回学力判定テスト 小5 帰国生模試		18日(月)~ 23日(土)	サンクスギビング休校
	15日(土)	小4・5 第4回学力判定テスト 小6 帰国生模試		30日(土)	小6 帰国生模試 中1・2 学力判定テスト 中3 第3回合格判定模試
	17日(月)~ 22日(土)	夏期特別講習会	12月	7日(土)	小6 第4回合格判定模試 小5 帰国生模試
	29日(土)	中1・2・3 学力判定テスト		14日(土)	小4・5 第9回学力判定テスト
7月	6日(土)	小6 第5回学力判定テスト		21日(土)	中1・2 学力判定テスト 中3 第4回合格判定模試
	13日(土)	小4・5 第5回学力判定テスト 小6 帰国生模試		22日(日)~ 24日(火)	冬期講習会 ↓
	20日(土)	中1・2・3 学力判定テスト		26日(木)~ 30日(月)	↓ ↓
	24日(水)	前期授業終了		31日(火)~ 6日(月)	冬期休校
	25日(木)~ 7日(水)	夏期講習会	1月		
8月	8日(木)~ 19日(月)	夏期休校		11日(土)	小4・5 第10回学力判定テスト
				18日(土)	小5 帰国生模試
				25日(土)	中1・2 学力判定テスト
				25日(土)	後期授業終了

★ 予定は変更される場合がありますので、月間予定表で必ずご確認ください。



# 「個性」を育む指導に向かって。

The Shape of Education to Come

einaの前身である「国立学院予備校」が開校したのは1972年のことでした。

爾来、東京国立市を核に受験教育を展開、有数の受験指導塾として、高い支持を戴き、1987年からは、その成果を海外の子どもたちにも提供すべく、活動範囲を世界へと広げてきました。

海外で指導するようになり、さまざまなご要望に応えるなか、私たちは「受験指導」とはちがう教育にも深く関わるようになりました。eina北米が、日本国内の方針から離れて幼稚部を設置し、幼児・低学年教育に力を入れるようになったのも、その一端です。こうした活動を通じて、私たちは、単なる「塾」としてではなく、海外に住んでいる子どもたちに貢献できる「教育機関」として存在する必要性を痛感しました。

海外にお住まいの子どもたちは、それぞれにちがった背景があり、多様な個性が育っています。私たちが指導するにあたって、画一的なカリキュラムではなく、柔軟性をもったコース・デザインが必要です。そのため2010年より、小学校低学年にはベネッセの『グリムスクール』を導入、高学年は『受験クラス』と『基礎クラス』に分けるなど、指導内容の多様化を図りました。

さらに昨年より、算数はレベルの高い内容を学習したいが国語は基礎力を充実させたい、といったご要望にもお応えできるよう、教科ごとにクラスの選択できるように編成しなおしました。お子様の個性に合ったクラス選択の可能性がさらに広がったと考えております。

このように「受験指導塾」を超えた教育機関となるべく努力を積み重ねておりますが、われわれの拠りどころが「受験」にあるという信念は変わりません。「受験」こそが、私たちを鍛えた道場であったからです。とかく、特殊訓練めいたものとして揶揄されがちな「受験勉強」ですが、教育の本質は一つです。むしろ、必ず結果によって評価がくだされる「受験」の中に身をおいてきたからこそ、私たちの「教育者」としての実力が培われたのです。

各教科の本質をつかみ、お子様の個性を見極めて身につけさせる指導は、『受験クラス』でも『基礎クラス』でも、変わりありません。その中身を、ぜひみなさまの目でお確かめください。



全学年対象

# 英検-集中特別講座

KLMNOPQRSTU VWXYZABCDEFGHIJKLMN OPQRS

コースは『準1級』コースを予定しています。

中学受験から大学受験にはもちろん、社会人にとってもその取得意義は大変大きなものです。その勉強方法をこの機会に習得されてみてはいかがでしょうか。

6月8日の試験合格を目指し、全12回の集中講座の中で、英検特有の熟語、語彙対策・長文読解の為のキーとなる単語の見つけ方・準1級に不可欠なWriting指導を中心に行います。

## ●英検（実用英語技能検定）の必要性

「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能を的確に評価し、実社会で役立つ「世界レベルの英語力」を測る資格試験。入試や海外留学、企業など社会で広く認められている日本国内最大規模の検定試験です。

2級—高校卒業程度      準1級—大学中級程度      1級—大学上級程度

## ●帰国生にとっての利点

- 日常使っている英語力を客観的な試験を通して試すチャンスです。帰国生としてどれだけ英語ができるのかを形として表す指標の一つになります。
- 入試に有利。特に中学帰国生入試では英検準1級はもっていて当たり前。難関中学へも英検保持者（特に1級保持者）は数々の栄光に輝くという過去実績があります。
- 受験の際に、英検保持者に対し優遇制度をとる中学・高校・大学があります。
- 高校や大学の単位として認定されているところもあります。

## 授業日程

	期 間	曜日	時間	授業分数
①	3月14日～6月6日	木	19:30～21:00	80分×12日

# 中学部



## 国 語

各学年とも、テキストは、ほとんどが過去に出題された入試問題で構成されており、論説・評論文、物語文、詩・短歌・俳句、古文、国文法、文学史に至るまで、高校受験対策をメインにした授業をおこなっております。そして、小学部同様、漢字力の養成を重視するとともに、高校入試レベルの文章を読み解いていくのに必要な読解用のボキャブラリービルディングにも力を入れていきます。また、高校受験はしない場合でも、この読解用のボキャブラリービルディングをしておく、と、高校レベルの現代文読解にも、そしてその先にある日本語小論文の学習にも大いに役立ちますので、将来帰国卒を使って日本の大学受験をお考えの方にもおすすめです。

## 数 学

教科書から受験に対応した発展問題まで幅広く、数学の基礎力、応用力の確実な習得を目指します。数学の解法は決して1つではありません。教科書では学べないテクニック（よりシンプルに、より早く、より正確な答えを導き出す）の指導を重視します。中1から中3の夏休みまでに、すべてのカリキュラムを終え、夏以降は演習、過去問を中心に、より実践的な問題に取り組みます。

## 英 語

### 必修英文法Ⅰ（対象：中学1・2年生）

日本語で英語の文法を学びます。日本の中学に編入する際、また、高校入学時には、日本語での文法理解が必要になってきます。文型、態や現在完了など、ゼロから文法を学び、普段使っている口語表現（通じるだけの英語）ではなく、きちんとした文法知識の獲得を目標にしています。

### 必修英文法Ⅱ（対象：中学2・3年生）

必修英文法Ⅰの応用編となります。『現地校で問題が無い・英語で難なく話せる＝英文法を正しく理解している』では決してありません。日本帰国時に、帰国子女として胸を張れるよう、中学の間に正しい文法を身につける必要があります。後期には、現在完了の応用や仮定法、強調構文なども取り扱います。

### ハイレベル受験英語（対象：中学3年生）

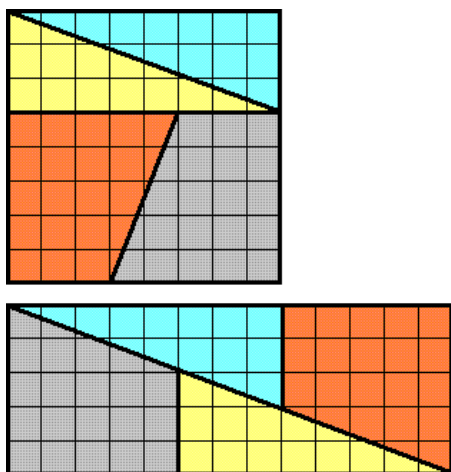
基本的な中学英文法は勿論、英検準1級程度の英語力を持つ生徒を対象とした、早慶、渋谷幕張など英語の入試問題が難しいとされる高校合格に向けての受験対策授業です。まずは、過去問を解きながら問題に慣れ、その上で、各高校の問題の傾向を掴み、自分なりの読解スタイルを身につけるのを目的とするクラスです。

## 理 科

理科は教科書の中だけの世界では無く、身の回りの多くの事が理科に関係しており、色々な自然現象そのものが理科そのものであることを認識し、まずは興味を持つことを第一とし、その上で知識を深めていくことを目指します。一般常識としての知識から、日本の教育水準に合わせた授業です。

## 社 会

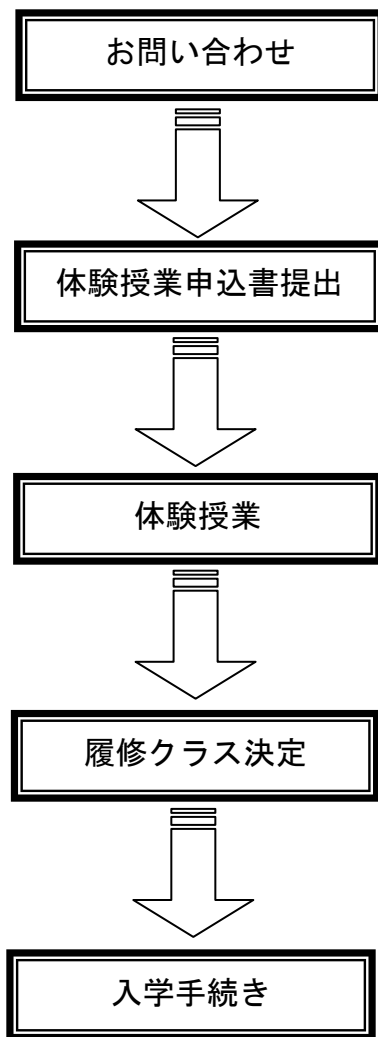
無理なく一般常識レベルの社会科の知識を身につけることを目指し、地理的分野を中1で、歴史的分野を中2で、公民的分野を中3で学習してまいります。授業では多くのエピソードを紹介しながら説明し、『そういうことだったのか……面白いなあ』と興味を広げる内容の授業を行います。



## 授業時間帯

学 年	科 目	曜 日	時 間 帯	授業分数
中 1	数学	火	19 : 30～21 : 00	80 分
		土	15 : 00～16 : 30	
	国語	金	17 : 50～19 : 20	80 分
		土	13 : 20～14 : 50	
	理科・社会	金	19 : 30～21 : 00	各 40 分
中 2	数学	火	17 : 50～19 : 20	80 分
	国語	木	19 : 30～21 : 00	80 分
	理科・社会	木	17 : 50～19 : 20	各 40 分
中 3	数学	土	13 : 20～14 : 50	80 分
	国語	土	15 : 00～16 : 30	80 分
	理科・社会	金	19 : 30～21 : 00	各 40 分
英語	必修英文法 I	火	16 : 10～17 : 40	80 分
	必修英文法 II	火	19 : 30～21 : 00	
	ハイレベル受験英語	木	16 : 10～17 : 40	

# お問い合わせから入学まで



**ena**サンフランシスコ TEL (650)235-3410

FAX (650)235-3412

e-mail enasf@msn.com

お問い合わせ

体験授業申込書提出

申込書を FAX、e-mail、郵便で送るか、校舎窓口にお持ちください。  
こちらから確認のお電話を差し上げます。

体験授業

筆記用具とノートをご用意ください。

履修クラス決定

体験授業を担当した講師と、相談させていただきます。

入学手続き

入学手続き書、個人調査票、諸規定（署名）の 3 枚の書類を提出してください。校舎窓口では、費用納入の必要はありません。入学金その他の費用について、後日請求書がご自宅に郵送されます。

## ご帰国の場合は

ご帰国前に「変更届」の帰国連絡欄をご記入のうえ提出してください。日本国内の **ena** に転校される際、入学金免除、1 ヶ月授業料無料の特典があります。お近くの校舎を訪れる前に渋谷校国際部松嶋までご連絡ください。(TEL 03-3461-0511) また、ご帰国にあたり、あらかじめお支払いを済ませたい場合は校舎の方へご相談下さい。



# ena サンフランシスコ校 2013 年度規定

## 受講に関する諸規定

- (1) 2013 年度の授業は 2013 年 2 月より 2014 年 1 月までとなります。
- (2) ご住所、電話番号、メールアドレスなどに変更があった場合は、変更届をご提出下さい。
- (3) ご入学手続き後の体験授業は、その後受講されない場合は料金は発生しませんが、受講を継続される場合は、体験授業の分にも正規の授業料が発生します。
- (4) 月謝を滞納された場合、出席停止とさせていただきますことをご致します。

以上の各点につきましてあらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

## 「変更届」の規定

- (1) 「変更届」を、前月 20 日までにご提出された場合に限り、該当月の①休学・②退学・③履修科目数の変更・④有料模試受験のキャンセル・⑤授業の欠席を受け付けます。
- (2) 期日を過ぎて提出された変更届、記入漏れのある変更届、保護者様のご署名のない変更届は無効です。
- (3) 月額授業料の按分計算が必要となった場合に限り、調整手数料として、1 回あたり US\$5 を請求いたします。
- (4) ena 講師、スタッフへのお電話・メール・FAX、または口頭のみでの変更連絡はトラブルのもととなりますので受け付けかねます。
- (5) 入学金、教材費、諸費については、例外なく調整はございません。

上記について、ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。



世界でも、日本国内でも子どもの学習をサポート



1710 S. Amphlett Blvd.,#120  
San Mateo, CA 94402  
TEL 650-235-3410  
FAX 650-235-3412  
enasf@msn.com

